

# hhc

## 第92期事業報告書

2003年4月1日から2004年3月31日まで

### human health care

「ヒューマン・ヘルスケア」のロゴマークにナイチンゲール直筆の文字を使用しました。治療する側の発想だけでなくベッドの上にいる人びとの視線で医療を見つめることの大切さ。みずから志し傷ついた人の看護に身を捧げた彼女の行動のあり方にユーザイの思いがこめられています。

イーザイ株式会社

<http://www.eisai.co.jp>

## 株主の皆さまへ



株主の皆さまにおかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

第92期（2003年4月1日～2004年3月31日）の事業概況を報告させていただくにあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

当社は、患者さまとご家族、生活者の皆さまの多様なヘルスケア・ニーズを充足することを通して、いかなる医療システム下においても存在意義のあるヒューマン・ヘルスケア(hhc)企業の実現を理念としております。

この理念のもと、株主、顧客、地域の皆さまなど幅広いステークホルダーの皆さまとの信頼の構築に努めるとともに、法と倫理の遵守を企図したコンプライアンス活動を推進し、企業価値の向上に取り組んでまいります。

当期の連結業績は、売上高におきましては国内、北米、欧州、アジア他でそれぞれ伸長し、海外比率は47.8%と拡大いたしました。製品別には、アルツハイマー型痴呆治療剤「アリセプト」、プロトンポンプ阻害型抗潰瘍剤「パリエット」(米国名「アシフェックス」)が引き続き順調に推移いたしました。

営業利益は、国際臨床開発費を積極的に投入し、研究開発費が大幅に増大しましたが、プロダクトミックスの改善等による原価率の低減により増益となりました。当期純利益は厚生年金基金の代行返上に伴う特別利益の計上などもあり増益となりました。

なお、期末配当金につきましては、1株につき18円とし、中間配当金（1株につき18円）とあわせて年間配当金は前期より4円増配の36円とさせていただきます。

当社は2002年にスタートした中長期戦略計画において、ヒューマン・ヘルスケアの理念に基づき「世界で最も優れた患者さま貢献企業」となることを目標に、医薬品事業への集中と基盤強化をはかるとともに、経営全般における効率性を追求してまいります。

また、高品質な製品の安定供給と安全使用のための情報提供に邁進するため、研究開発から生産、マーケティング、ファーマコビジランス（医薬品の安全性監視）までの全てを自社で一貫して行う体制を推進してまいり所存であります。

株主の皆さまにおかれましては、今後ともより一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2004年6月

代表執行役社長

内藤 晴夫

## 研究開発の現状

### 研究開発の基本戦略

当社の研究開発は、重点領域である神経系、消化器系に研究開発資源を集中し、有効性、安全性、経済性に優れた医薬品を効率的に創出し、アンメット・メディカル・ニーズ(未だ満たされていない医療ニーズ)を充足することを基本的使命として取り組んでおります。

また、新たな重点領域の候補として、がん領域と日本では筋・骨格系領域にも資源を投入してまいります。

### 主な新薬の開発状況 (フェーズII以上)

事業領域	商品	ステップ	地域 (国)	薬効/作用または分類
神経領域	アリセプト(E2020)	申請中	米国	脳血管性痴呆の効能追加
			米国	口腔内崩壊錠の剤形追加
			欧州	液剤の剤形追加
		フェーズ III	米国	高度アルツハイマー型痴呆の効能追加
			米国	高度アルツハイマー型痴呆の効能追加
			欧州	パーキンソン病に伴う痴呆の効能追加
	フェーズ II	米国	片頭痛予防の効能追加	
欧州		片頭痛予防の効能追加		
E2007	フェーズ II	米国	多発性硬化症・てんかん・パーキンソン病治療剤/AMPA レセプター拮抗剤	
E2014	フェーズ II	欧州	多発性硬化症・てんかん・パーキンソン病治療剤/AMPA レセプター拮抗剤	
消化器領域	パリエット(E3810)	申請中	欧州	ゾリンジャー・エリソン症候群の適応追加
		フェーズ III	日本	H.ピロリ除菌の効能追加(抗生剤との併用療法)
	E3620	フェーズ II	日本	消化管機能改善剤/5-HT <sub>3</sub> 受容体アンタゴニスト、5-HT <sub>4</sub> 受容体アゴニスト
がん領域	E7070*	フェーズ II	米国	抗がん剤/細胞周期 G1 期阻害剤
	E0167	フェーズ II	欧州	抗がん剤/細胞周期 G1 期阻害剤
その他領域	クリアクター(E6010)	申請中	日本	肝細胞がん再発抑制/ビタミン K <sub>2</sub>
	T-614	申請中	日本	急性肺塞栓症の効能追加
	E5564	フェーズ II	米国	抗リウマチ剤
			米国	敗血症治療剤/エンドトキシン拮抗剤
			欧州	冠動脈バイパス形成術後の予後改善/エンドトキシン拮抗剤
	KES524	フェーズ II	日本	冠動脈バイパス形成術後の予後改善/エンドトキシン拮抗剤
	クリアクター(E6010)	フェーズ II	日本	肥満症治療剤/脳内セロトニンとノルアドレナリンの再取り込み阻害
	タンボコール(E0735)	フェーズ II	日本	脳塞栓の効能追加
	D2E7	フェーズ II	日本	発作性心房細動・粗動の効能追加
	E7210	フェーズ II	日本	発作性心房細動・粗動の効能追加
E7210	フェーズ II	日本	ヒト抗 TNF- $\alpha$ モノクローナル抗体注射剤(皮下投与)	
E7210	フェーズ II	日本	超音波 C 影剤	

\*日本ではフェーズ I

### 開発品の主な進捗

- 欧州でのパリエットの症候性胃食道逆流症オン・デマンド療法の用法・用量の一部変更
- 国内でのアリセプトの口腔内崩壊錠の剤形追加
- 国内でのアブニション注の未熟児無呼吸発作
- 国内でのネオフィリン注点滴用バッグの剤形追加
- 国内でのワーファリン0.5mg錠の剤形追加
- 欧州でのアリセプト脳血管性痴呆の効能追加
- 国内でのE2000(ミオナールテープ剤)

- 申請中 → 取得
- 申請中 → 取得
- 申請中 → 取得
- 申請中 → 取得
- 申請中 → 取得
- 申請取り下げ
- 申請取り下げ

### 「アリセプト」の口腔内崩壊錠の剤形追加を申請



当社の米国臨床研究会社エーザイ・メディカル・リサーチ・インク(本社: ニュージャージー

州)は、昨年12月に「アリセプト」の口腔内崩壊錠および液剤の剤形追加申請を米国食品医薬品局に提出いたしました。さらに、当社の英国子会社エーザイ・リミテッド(本社:ロンドン)も同月、欧州相互認証制度に基づき、口腔内崩壊錠の剤形追加申請を英国医薬品庁に提出いたしました。

### 新規抗てんかん剤に関するライセンス契約を締結

本年2月、当社は、ノバルティス社(本社:スイス)と新規抗てんかん剤ルフィナマイドに関するライセンス契約を締結し、ルフィナマイドの全世界を対象とした独占的な開発、製造、および販売の権利を取得いたしました。

ルフィナマイドは、ノバルティス社が創出した幅広い抗けいれん作用を有する新規構造を持つ抗てんかん剤で、欧米で実施したフェーズIII臨床試験において、成人の難治性部分てんかん、およびレノックス・ガストー症候群に対し、他の抗てんかん剤との併用療法で有意な臨床効果を示しました。

## 新製品

### 水虫・たむし治療薬「ジャスタット」シリーズ(1月)

「ジャスタット」シリーズは、水虫・たむしの原因となる白癬菌に強い殺菌作用を示す主成分ビホナゾールが、角質層によく浸透してとどまり、



1日1回の使用で効果を発揮します。

さらに、かゆみ止め成分のクロタミトンや、痛みやかゆみをしずめる

リドカイン、炎症を改善するグリチルレチン酸、清涼感を与える $\iota$ -メントールが、水虫・たむしに伴うかゆみ、痛みなどの不快な症状をしずめます。

### 天然ビタミンE剤「ユベラックスEピュア」(11月)

「ユベラックスEピュア」は、合成や天然型のビタミンEに比べて血中への移行率がよく、吸収に優れており、生体内で高い効力を発揮する天然ビタミンEを配合いたしました。これにより、末梢血行障害による肩・首すじのこり、手足のしびれ・冷えなどの症状を効果的に改善します。



また、従来の天然ビタミンE剤は、綿実油やシソ油などの溶剤で溶かしてからソフトカプセルに充填していますが、「ユベラックスEピュア」は、初めて

溶剤を使用せずに製品化したしました。そのため本品は、ソフトカプセルの大きさが自社従来品より30%小さくなり、服用しやすくなりました。

## トピックス

### 会社分割による食品・化学事業部の分社化に関するお知らせ

当社は、本年4月より食品・化学事業部を会社分割し、新たに設立した当社100%子会社のエーザイフード・ケミカル株式会社に承継させました。

食品・化学事業部は、食品添加物、医薬品原料、天然および合成ビタミンE等の分野で事業を展開しておりましたが、分社化により、当該営業における責任体制を明確にし、独立した経営を行うことで、顧客の皆さまに一層の満足をいただくことを目指しております。

### 北米および欧州地域で戦略的製品買収を実施

当社はエラン社(本社:アイルランド)と、本年3月に、米国でエラン社が開発、販売中の抗てんかん剤「ゾネグラン」の北米および欧州地域における戦略的製品買収契約を締結し、製造・開発・販売権を取得いたしました。

今回の買収で、米国では神経領域の製品ライン強化、また、欧州ではEU新規加盟を含む25カ国での承認が期待され、患者さまの多様なニーズの充足とベネフィット向上に貢献できると考えております。

### 米国子会社「アシフェックス」の物流業務を自社展開

米国子会社エーザイ・インクは、「アシフェックス」(日本名「パリエット」)の米国における物流業務をヤンセン社より自社に移管いたしました。

当社は、従来より米国において研究開発から生産、販売、プロモーションに至る一連の機能を保有していますが、「アリセプト」に加え、「アシフェックス」の物流も自社展開することにより、米国における自社の一貫体制が完結することになります。

## 主な社会貢献活動

### 第35期内藤記念科学振興賞助成金贈呈式



本年3月、内藤記念科学振興財団は、人類の疾病の予防と治療に関する自然科学の研究を奨励し、これにより学術の振興および人類の福祉への寄与を目的とした科学振興賞ならびに奨励金・助成金贈呈式を行いました。

今回は、振興賞1件の他、118名

の研究者に助成金が贈呈されました。

科学振興賞受賞の東京都臨床医学総合研究所副所長・田中啓二先生の受賞記念講演では、研究内容をわかり易くお話いただきました。

### 第32回医療功労賞表彰式

当社が協賛する「医療功労賞」は、国内外の厳しい環境のもとで長年にわたり地域医療に貢献し、顕著な功績を挙げた人を毎年表彰しています。中央表彰式は本年3月に行われ、国内部門16名、海外部門2名の計18名の方々が受賞されました。

受賞者を代表し、南アフリカ共和国で末期エイズ患者のケアにあたっておられる根本昭雄さん(72)が、「医療功労賞を受けるお一人おひとりが、貧しい人、苦しんでいる人、痛みで声を出せない人々のために、全身全霊をあげて奉仕されていることに感動と励みを覚えます。今日受賞の素晴らしい仲間、兄弟姉妹がいることを忘れずに、これからも毎日がんばっていきたいと思っています」と謝辞を述べられました。

受賞者は、表彰式後に皇居を訪問し、天皇、皇后両陛下から、長年の労をねぎらうお言葉を賜りました。

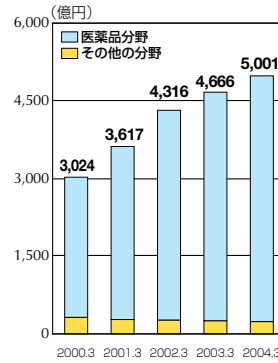


# 決算の状況

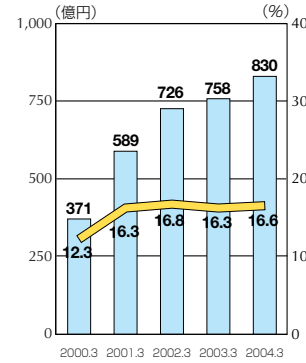
(百万円)

連結財務数値	第90期 (自2001年4月1日 至2002年3月31日)	第91期 (自2002年4月1日 至2003年3月31日)	第92期 (自2003年4月1日 至2004年3月31日)	増減
売上高	431,673	466,613	500,164	7.2% (前期比増減率)
営業利益	72,685	75,863	83,061	9.5%
経常利益	76,118	76,137	83,382	9.5%
当期純利益	36,512	41,027	50,148	22.2%
株主資本	362,061	388,247	419,461	31,214 (前期末比増減額)
総資産	557,609	591,721	615,776	24,055
営業活動によるキャッシュ・フロー	56,864	57,606	72,718	15,112 (前期比増減額)
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 7,166	△ 27,721	△ 27,256	465
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 39,081	△ 19,829	△ 21,357	△ 1,528
株主資本利益率(ROE)	10.3%	10.9%	12.4%	1.5% (前期比増減ポイント)
株主資本比率	64.9%	65.6%	68.1%	2.5% (前期末比増減ポイント)
1株当たり当期純利益	123.50円	141.16円	172.11円	30.95円 (前期比増減額)
1株当たり株主資本	1,241.12円	1,330.34円	1,457.47円	127.13円 (前期末比増減額)
研究開発費	55,035	59,704	69,018	15.6% (前期比増減率)
売上高研究開発費比率	12.8%	12.8%	13.8%	1.0% (前期比増減ポイント)

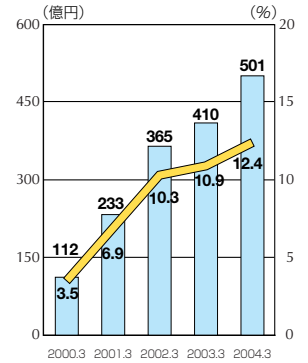
## 連結売上高



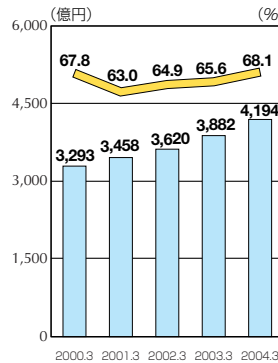
## 連結営業利益 / 売上高営業利益率



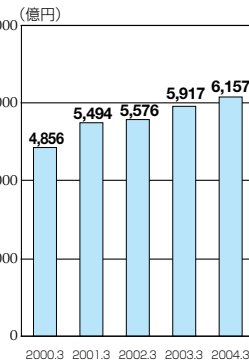
## 連結当期純利益 / 株主資本利益率



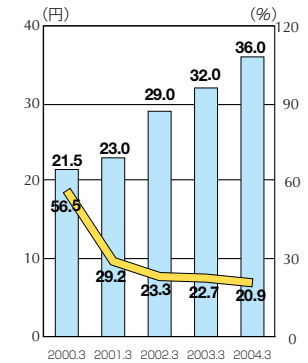
## 株主資本 / 株主資本比率



## 連結総資産



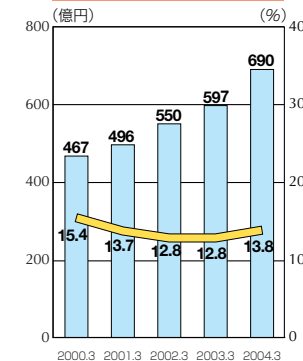
## 1株当たり年間配当金 / 連結配当性向



(百万円)

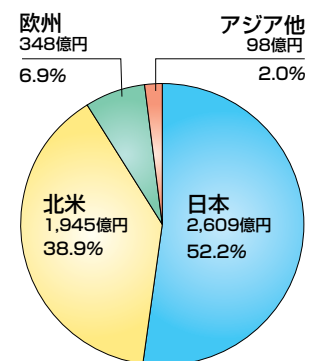
個別財務数値	第90期 (自2001年4月1日 至2002年3月31日)	第91期 (自2002年4月1日 至2003年3月31日)	第92期 (自2003年4月1日 至2004年3月31日)	増減
売上高	275,032	289,603	303,626	4.8% (前期比増減率)
営業利益	63,904	65,273	67,057	2.7%
経常利益	66,026	64,805	66,559	2.7%
当期純利益	30,821	34,174	41,883	22.6%
株主資本	355,195	377,475	405,085	27,610 (前期末比増減額)
総資産	446,988	482,913	515,630	32,717
1株当たり当期純利益	104.25円	117.57円	143.73円	26.16円 (前期比増減額)
1株当たり年間配当金	29.00円	32.00円	36.00円	4.00円

## 連結研究開発費 / 売上高研究開発費比率



## 所在地別の状況

### 売上高 (2004年3月期)



## 取締役および執行役

(2004年6月24日現在)

委員会等設置会社への移行に伴う役員は、以下の通りです。

### 取締役

### 執行役

取締役会長  
中井 博 雅

取締役  
代表執行役社長  
兼最高経営責任者(CEO)  
内藤 晴 夫

取締役相談役  
内藤 祐 次

取締役  
秋元 幸 雄  
天明 質  
スチュアート ミケルジョン

嶋 口 充 輝  
南 光 雄  
田 中 克 郎  
倉 地 正 人  
中 村 直 人

代表執行役社長  
兼最高経営責任者(CEO)  
内藤 晴 夫

代表執行役副社長  
松野 聰 一

代表執行役専務  
松居 秀 明

常務執行役  
高岡 庸 児  
大原 松 雄  
椎 名 誠  
片岡 新 太郎

執行役  
長谷川 二郎  
戸田 健 二  
早野 秀 昭  
出井 博 夫  
三井 博 善  
渡新 井 美  
加納 真 敏 雄  
赤田 幸 夫  
吉松 賢 太郎  
本多 英 司  
田 中 尚

## 株式の状況

(2004年3月31日現在)

会社が発行する株式の総数	700,000,000株
発行済株式総数	296,566,949株
うち自己株式数	8,789,679株
株主数	29,713名
株主1人当たりの平均持株数	9,981株

### 大株主(上位10位)

株主名	持株数	議決権比率
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	16,333千株	5.69%
ザ チェース マンハッタン バンク エヌエイ ロンドン エスエル オムニバス アカウント	14,070	4.90
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	13,524	4.71
日本生命保険相互会社	13,520	4.71
株式会社埼玉りそな銀行	12,398	4.32
株式会社みずほコーポレート銀行	12,248	4.26
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー	9,879	3.44
モックスレー アンド カンパニー	7,063	2.46
エーザイ従業員持株会	6,297	2.19
メロンバンク トリーティー クライアーツ オムニバス	5,510	1.92

### 自己株式の取得

当社は、2004年2月3日に、1株につき2,850円で400万株の自己株式の取得を実施しました。

## 株主メモ

決算期 3月31日

配当金 利益配当金受領株主確定日 3月31日  
中間配当金受領株主確定日 9月30日

定時株主総会 6月下旬

基準日 3月31日  
その他必要がある場合は、  
あらかじめ公告いたします。

公告掲載新聞名 日本経済新聞

貸借対照表、損益計算書  
掲載のHPアドレス <http://www.eisai.co.jp/fr/index.html>

上場証券取引所 東京・大阪

1単元の株式数(投資単位) 100株

名義書換代理人 〒100-0005  
東京都千代田区丸の内1-4-3  
UFJ信託銀行株式会社

同事務取扱所 〒137-8081  
東京都江東区東砂7-10-11  
UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
TEL: 03-5683-5111(代表)  
0120-244-479  
<http://www.ufjtrustbank.co.jp>

同 取 次 所 UFJ信託銀行株式会社 全国各支店  
野村證券株式会社 本店、全国各支店

飲んだら、  
サクロン。

医薬品 [www.i-no-science.com](http://www.i-no-science.com)



エーザイ株式会社  
〒112-8088 東京都文京区小石川4-6-10

株式に関するお問い合わせ先  
エーザイ株式会社 総務部  
〒112-8088 東京都文京区小石川4-6-10  
TEL: 03-3817-5100 FAX: 03-3811-3305

商品に関するお問い合わせ先  
エーザイ株式会社 お客様ホットライン室  
フリーダイヤル: 0120-161-454  
(平日 9:00~18:00)  
(土、日、祝日 9:00~17:00)  
インターネット・ホームページ  
<http://www.eisai.co.jp>

